

会 員 殿

公益社団法人青森県トラック協会

会 長 木 村 英 敬

( 公印省略 )

## 過労死等防止・健康起因事故防止セミナーの開催について

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の業務運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年版の「過労死等防止対策白書」によると、脳・心臓疾患の労災補償状況は、業種別では「運輸業、郵便業」が最多であり、その中でも道路貨物運送業が最も多い状況です。また、事業用トラックによる交通事故は減少傾向にあります。ドライバーの健康に起因する事故は増加傾向であり、昨年1月には貨物自動車運送事業法の一部が改正され、疾病運転の防止措置をとることが法律上明記されました。

一方、トラック運送業における労働災害は、死亡災害は減少傾向にあります。その半数は交通事故に係わる死亡災害であり、更なる労災防止対策として、過労死等防止・健康起因事故防止対策の推進は急務となっています。

つきましては、トラック運送業界の過労死等の防止ならびに健康起因事故の低減を図るため、標記セミナーを下記にて開催致しますので、ご多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

敬具

### 記

日時・場所 青森会場 平成30年2月8日(木) 13:30~16:30  
青森県トラック協会研修センター  
八戸会場 平成30年2月9日(金) 13:30~16:30  
青森県トラック協会三八地区研修センター

- 内 容 (1)「トラック運送業における過労死等防止対策への取り組み、及び健康起因事故防止対策」
- ◇ 過労死予防のポイント(労働時間管理、健康管理)
  - ◇ 定期健康診断の実施と活用
  - ◇ 睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策、メンタルヘルス対策
- 講師 青森産業保健総合支援センター 産業保健相談員(医師)  
青森会場 医療法人同仁会 浪打病院 理事長 菊田 一貫 氏  
八戸会場 青森中央学院大学看護学部 教授 三田 禮造 氏
- (2)「トラック運送業における過労死等労災事例、及び労災補償等について」
- ◇ 過労死等労災事例と分析
  - ◇ 脳・心臓疾患等認定基準、精神障害等認定基準
  - ◇ 労災補償等過労死が与える影響
- 講師 陸災防本部安全管理士 堀野 弘志 氏

受講対象者 貨物自動車運送事業経営者 及び 運行管理者（受講料は無料です。）

参加定員 青森会場 100名 八戸会場 50名

申込方法 別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、2月2日（金）までに青森県トラック協会宛 F A Xにてお申込み願います。（会場定員により早期に締め切る場合がございます）

主催 公益社団法人全日本トラック協会 公益社団法人青森県トラック協会  
共催 陸上貨物運送事業労働災害防止協会  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会青森県支部  
独立行政法人労働者健康安全機構 青森産業保健総合支援センター

お問合せ先 公益社団法人青森県トラック協会業務部 電話017—729—2000

以上

## 過労死等防止・健康起因事故防止セミナー 参加申込書

青森会場 平成30年2月8日（木）13:30～ 青森県トラック協会研修センター

八戸会場 平成30年2月9日（金）13:30～ 青森県トラック協会三八地区研修センター

事業者名			
参加者氏名 役職	(氏名)	(役職)	参加会場（いずれかに○） 青森 ・ 八戸
参加者氏名 役職	(氏名)	(役職)	参加会場（いずれかに○） 青森 ・ 八戸
参加者氏名 役職	(氏名)	(役職)	参加会場（いずれかに○） 青森 ・ 八戸
連絡事項			

申込締切 平成30年2月2日（金）

F A X送信先 公益社団法人青森県トラック協会 017—729—2266